

EdTech 導入補助金／EdTech 事業者
【基本のキ】・【デジタルドリル(小学生ワーク英語)】に関して

2020/06/17
株式会社 学書

平素はお世話になりまして深謝致します。
掲題の件に関しまして以下の通りご案内申し上げます。

この度、「EdTech 導入補助金」に関しまして
交付申請を予定している又は検討段階にある事業者として、
EdTech 導入補助金／WEB ページの募集一覧に
当社コンテンツである【基本のキ】・【デジタルドリル(小学生ワーク英語)】を
掲載いただきました事をご連絡申し上げます。

詳細は以下をご確認いただきますよう宜しくお願い致します。
「EdTech 導入補助金」ソフトウェア・サービス一覧について
<https://edtech-hojo.jp/selection/> 株式会社学書（102）

今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

+++++

<事業目的> 「EdTech 導入補助金」
(令和元年度補正 先端的教育ソフトウェア導入実証事業)

Society5.0 時代における教育現場では、個別最適化された格差のない
公平な学びと、プログラミング教育をはじめとする創造性を喚起する
STEAM 学習を構築することが必要であり、そのためにはパソコン端末や
高速通信網等の ICT インフラの整備と併せ、
教育産業等が開発する EdTech(エドテック)サービスの
学校等における積極的な導入が効果的である。

本事業では、EdTech ソフトウェアや IT を活用した
教育サービス(以下「EdTech ソフトウェア・サービス」という。)の
学校等への導入実証を行う事業(以下「補助事業」という。)を
実施する者(以下「EdTech 事業者(補助事業者)」という。)に対して
事業費等として必要な経費の一部を補助することにより、学校および
学校等設置者(自治体教育委員会、学校法人等を指す。以下同じ。)と
教育産業の協力による教育イノベーションの
全国的な普及を後押しすることを目的とする。